



安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/07/31 改訂日: 2026/05/18 バージョン: 2.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : CN Supplement
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : NCM4008
Part Number(s) : NCM4008|700003738|NCM4008-0.5

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 化学研究及び開発、分析用薬剤

会社情報

仕入先

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社
220-0012
神奈川県 横浜市西区 みなとみらい 3-3-3 横浜コネクトスクエア
12 階
T 045-211-4615

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
	呼吸器感作性	区分 1
	皮膚感作性	区分 1
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分 1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分 1
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

：危険

危険有害性 (GHS JP)

：飲み込むと有害 (H302)

皮膚刺激 (H315)

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)

重篤な眼の損傷 (H318)

吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ (H334)

呼吸器への刺激のおそれ (H335)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 (H372)

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性 (H410)

注意書き (GHS JP)

安全対策

：粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)

環境への放出を避けること。(P273)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

[換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。(P284)

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

応急措置	： 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312) 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。(P302+P352) 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340) 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) 直ちに医師に連絡すること。(P310) 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312) 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。(P314) 特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321) 口をすすぐこと。(P330) 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P333+P313) 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。(P342+P311) 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364) 漏出物を回収すること。(P391)
保管	： 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233) 施錠して保管すること。(P405)
廃棄	： 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Hexadecyltrimethylammonium bromide	≥ 75	(1)-105,(2)-184,(9)-795,(9)-1971	既存化学物質	57-09-0
Nalidixic acid sodium salt	≥ 5 - < 10	-	-	3374-05-8

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	： 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合	： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	： 皮膚は多量の水で洗浄する。
	汚染された衣類を脱ぐこと。
	皮膚刺激または発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	： 水で数分間注意深く洗うこと。
	コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	直ちに医師の診察を受ける。

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 応急措置をする者の保護 : 応急措置を行う者は、自身の保護に注意を払い、推奨される個人用保護具を使用すること（第 8 項を参照）。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 呼吸器への刺激のおそれ。
吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 刺激性。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 飲み込むと有害。

医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
- 火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
- 爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。

非緊急対応者

- 保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
- 応急処置 : 不要な職員を退避させる。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
- 浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
皮膚、眼との接触を避ける。
個人用保護具を着用する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
- 安全な容器包装材料 : データなし
- 技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
- 容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。
- 保管温度 : 2－8℃

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
- 保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
[換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
保護用手袋
安全メガネ
適切な保護衣を着用する。
環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体
- 外観 : 顆粒
- 色 : White、オフホワイト
- 臭い : 特異臭
- pH : 5－7
- 融点 : データなし
- 凝固点 : データなし
- 沸点 : データなし

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

引火点	: 約 244 °C
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: ほとんど溶けない。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第 7 項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 飲み込むと有害
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

CN Supplement	
ATE JP (経口)	484.497 mg/kg BW
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の 15.38%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 100%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている
Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
急性毒性 (経口)	ラットを用いた経口投与試験の LD50 410mg/kg (RTECS (2006)) から区分 4 とした。
急性毒性 (経皮)	データなし。
急性毒性 (吸入:気体)	GHS の定義による固体であるため、ガスでの吸入は想定されず、分類対象外とした。
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし。
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし。

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
LD50 経口 ラット	465 – 891 mg/kg (OECD 401: Acute Oral Toxicity, 14 day(s), Rat, Male / female, Read-across, Oral, 14 day(s))
LD50 経口	410 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	2150 mg/kg BW (Other, 24 h, Rabbit, Male / female, Read-across, Skin, 14 day(s))

Nalidixic acid sodium salt (3374-05-8)	
LD50 経口 ラット	2040 mg/kg (Rat, Oral)

皮膚腐食性／刺激性 : 皮膚刺激

CN Supplement	
pH	5 – 7

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
皮膚腐食性／刺激性	4 時間適用試験ではないが、CERI・NITE 有害性評価書 No.206 (2005) に、30 分、1 時間、2 時間適用した試験で、マウスを用いた皮膚刺激性試験の結果「中等度の刺激性を有する」ことから、区分 2 とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 重篤な眼の損傷

CN Supplement	
pH	5 – 7

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	ウサギを用いた眼刺激性試験のデータ (CERI・NITE 有害性評価書 No.206 (2005)) で、「強度の刺激性」を有するため区分 2A とした。

呼吸器感作性 : 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
呼吸器感作性	データなし。

皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
皮膚感作性	データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性 : 分類できない

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
生殖細胞変異原性	3 省 GHS 分類根拠となった体細胞 in vivo 変異原性試験（染色体異常試験）の陽性結果は、信頼できるデータとはいえないことが確認できた。パブリックコメントは in vitro 試験と in vivo 遺伝毒性試験の陰性結果に基づいて「区分外」を要望しているが、「区分外」と分類するには少なくとも信頼できる in vivo 変異原性試験で陰性の結果が必要である。よって、「区分 2」から「分類できない」に修正する。

発がん性 : 分類できない

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
発がん性	データなし。

生殖毒性 : 分類できない

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
生殖毒性	CERI・NITE 有害性評価書 No.206（2005）の記述から、マウスおよびラットの催奇形性試験において、親動物での一般毒性が発現する用量で、生存出生児数の減少、出生3日後での生存率の減少がみられていることから、「区分2」とした。
LOAEL(動物/メス、F0/P)	約 100 mg/kg BW Animal: rat, Animal sex: female
NOAEL(動物/メス、F0/P)	約 50 mg/kg BW Animal: rat, Animal sex: female

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 呼吸器への刺激のおそれ

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ヒトについては、「血圧の不安定及び心臓虚血、メトヘモグロビン血症」（CERI・NITE 有害性評価書 No.206（2005））等の記述があることから、心臓、血液系が標的臓器と考えられた。以上より、分類は区分1（心臓、血液系）とした。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データ不足のため分類できない。
LOAEL (経皮、ラット/ウサギ、90 日)	10 mg/kg BW Animal: rabbit, Guideline: OECD Guideline 410 (Repeated Dose Dermal Toxicity: 21/28-Day Study)
NOAEL (経口、ラット、90 日)	50 mg/kg BW Animal: rat, Guideline: OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test), Guideline: other:, Guideline: other:, Guideline: OECD Guideline 407 (Repeated Dose 28-Day Oral Toxicity Study in Rodents), Guideline: EU Method B.7 (Repeated Dose (28 Days) Toxicity (Oral)), Guideline: other:

誤えん有害性 : 分類できない

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
誤えん有害性	データなし。
動粘性率	Not applicable (solid)

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
水生環境有害性 短期（急性） : 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性 長期（慢性） : 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
水生環境有害性 短期（急性）	藍藻類（ミクロシスティス）の 96 時間 EC50=30µg/L（環境省リスク評価第 3 巻、2004）他から、区分1とした。
水生環境有害性 長期（慢性）	急性毒性が区分1、急速分解性がなく（BOD による分解度：0%（既存化学物質安全性点検データ））、生物蓄積性がある（BCF=741（既存化学物質安全性点検データ））ことから、区分1とした。
LC50 - 魚 [1]	0.2 mg/l (OECD 203: Fish, Acute Toxicity Test, 96 h, Danio rerio, Semi-static system, Fresh water, Experimental value, GLP)

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
EC50 - 甲殻類 [1]	26 µg/l (OECD 202: Daphnia sp. Acute Immobilisation Test, 48 h, Daphnia magna, Semi-static system, Fresh water, Experimental value, GLP)
EC50 72h - 藻類 [1]	4.11 µg/l (OECD 201: Alga, Growth Inhibition Test, Pseudokirchneriella subcapitata, Static system, Fresh water, Experimental value, Growth rate)
ErC50 藻類	0.03 mg/l
NOEC (慢性)	0.023 mg/l Test organisms (species): Daphnia magna Duration: '21 d'
BCF - 魚 [1]	407 – 741 (8 week(s), Cyprinus carpio, Experimental value)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.18 (Calculated, KOWWIN, 25 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	4.49 (log Koc)

残留性・分解性

CN Supplement	
残留性・分解性	急速分解性でない
Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。
Nalidixic acid sodium salt (3374-05-8)	
残留性・分解性	Biodegradability in water: no data available。

生体蓄積性

CN Supplement	
生体蓄積性	データなし
Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
生体蓄積性	Potential for bioaccumulation ($500 \leq \text{BCF} \leq 5000$)。
BCF - 魚 [1]	407 – 741 (8 week(s), Cyprinus carpio, Experimental value)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.18 (Calculated, KOWWIN, 25 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	4.49 (log Koc)
Nalidixic acid sodium salt (3374-05-8)	
生体蓄積性	No bioaccumulation data available。

土壌中の移動性

CN Supplement	
土壌中の移動性	データなし
Hexadecyltrimethylammonium bromide (57-09-0)	
表面張力	39 mN/m (25 °C, 0.8 mmol/l, Wilhelmy plate method: surface tension)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.18 (Calculated, KOWWIN, 25 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	4.49 (log Koc)
生態系 - 土壌	Low potential for mobility in soil。

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

その他の有害な影響

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	: 固体廃棄物については適用法令を遵守する。 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
残余廃棄物	: 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。 廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。
地域の廃棄規則	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報	: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDG に準ずる

国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	3077
国連正式品名	環境有害物質（固体） (Cetrimidium bromide)
輸送危険物分類	9
	
容器等級	III
環境有害性	環境有害性 : 該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

安全データシート

CN Supplement

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

15. 適用法令

国内法令

化審法

：優先評価化学物質（法第2条第5項）

労働安全衛生法

：名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2）

【改正後 令和8年4月1日以降】

名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2）

名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2）

ヘキサデシルトリメチルアンモニウム＝ブロミド（別表の番号：1839）

【改正後 令和8年4月1日以降】

名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2）

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある。製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。